

平成23年度当初予算 予算要求シート

整理番号 **38 - 008**

局・課名／ **教育委員会事務局 学校教育部**

(単位 千円)

事業名	スクールソーシャルワーカー活用事業	平成21年度決算額	平成22年度予算額	平成23年度要求額	
関連事業	スクールカウンセラー配置事業 スクールサポートチーム派遣事業 生徒指導支援事業	事業費	6,553	6,705	11,535
		事業期間	H20 ~	全体事業費	
事業目的	今年度要求のポイント いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待など生徒指導上の課題に対応するため、教育分野に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識・技能を用いて、児童生徒の置かれた様々な環境に働きかけて支援を行う、スクールソーシャルワーカーを配置し、教育相談体制を整備する。 児童虐待、学校だけでは対応が困難な暴力行為等の増加に伴い、スクールソーシャルワーカーへの相談件数も増加しているため、スクールソーシャルワーカーを増員して各区1人の配置体制を構築し、様々な課題の早期解決・改善を図る。				
事業内容	・スクールソーシャルワーカー7人を7小中学校に配置。必要に応じて、市内の小中学校にも派遣。1回3時間、年間70回 配置校以外への派遣年間70回 ・生徒指導上の課題に対して、学校でチームを組み、関係機関とネットワークを構築して連携、調整しながら児童生徒の置かれた環境に働きかけ、課題解決に向け支援を行う。 ・保護者や教職員等からの相談に応じ、情報提供や支援を行う。 ・スーパーバイザー1人を配置。1回1時間、年間64回 ・スーパーバイザーは専門家の立場からスクールソーシャルワーカー及び活用事業全体に対しアドバイスをを行い、緊急かつ重大な事例に直接支援を行う。 ・スクールソーシャルワーカーの資質向上のための研修を行う。	主な要求内容 (単位：千円)			
		項目	22年度予算	23年度要求額	内容・積算等
		5,880	10,605	10,500×140回×7人、3,500×30回×3人	
		390	512	8,000×64回	
		276	92	23,000×4人	
		159	255	31,800×7人、31,800×1人	
		0	35		
		0	36	4,500×8人	
		合計	6,705	11,535	
				その他 特記事項	
【経過(～22年度)】	【23年度】	【今後(～24年度)】			
・H21年度…4人を小学校4校に配置 ・H22年度…4人を5小学校1中学校に配置	・7人を各区(7区)の小中学校に配置 ・配置校を拠点校とし、配置校以外の学校にも派遣	学校での状況を勘察し、拡充・継続を検討			